

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
		年 月 日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	88%	12%	・来所時、絵カードなどを使いルーティン化するように努めている。 ・視覚的情報量が多いと思う ・バリアフリー化は構造上難しい箇所もあるが訓練スペースでは工夫している。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%		
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	88%	12%	・クールダウンで場面を切り替える程度ではあるができる限り工夫している。	・個別といった場所がない。
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	・定期的に課題の整理をして、再設定に取り組み、振り返りを行っている。 ・職員同市が業務について意見交換がしやすいように机の配置を工夫している。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・MTGなどで共有している。 ・できる部分に関しては取り組んでいる。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・MTGなどでたくさんの意見交換をしている。 ・定期面談にて改善、実行を繰り返し行っている。 ・定期に管理者との面談を行い実際に意見を取り入れている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	・アドバイザーによる意見から、改善を行っている	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	・積極的に研修などに参加している。 ・もっと研修を取り入れ、知識の向上を目指したい。 ・民間の研修等にも参加を促している。 ・事業所ない研修やキャリアアップにつながる研修を全体的に受講	
適切な支援の	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	・モニタリングを行っている。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	・その日の様子などを常に報告している。 ・保護者にアセスメントへご協力をお願いしモニタリングで現場の意見を適切に集約し計画に落とし込んでいる。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%		
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	88%	12%	・種類の表示とともに説明を促している。	・地域連携は行っていない。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	・日々の修正も含めチームで取り組んでいる。	

提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	・以前のプログラムを参考にしたり、新しいプログラムにも挑戦している。	・もっといろんなバリエーションが欲しい。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	・常勤でMTGしたのち非常勤含め、活動の流れや目的などの背景を伝えている。 ・活動前に再度確認している。	
	21	支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	88%	12%	・終了後なり、次の日のAMに共有振り返りを行っている。 ・MTGはしていないが口頭で共有はしている。 ・支援後はすぐは難しいところがすぐに共有するように後日などに行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	・サービス提供記録以外に各自メモをとっている。	
	23	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	・職員全員でモニタリングを行っている。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	・代表者が参加している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	・いろんな事業者交流を行っている ・保護者を介しての連携が多い	・医療までは連携が難しい。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	・支援に入った際は共有しより良いサービスを互いに共有している。 ・その都度の様子を共有し合っている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	・直接的に行うことはできていないが、保護者様に入ってもらいお子様のアセスメントシートなどを共有して伝えている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%	・発達支援センターではないが、外部のSVにて助言をもらっている。 ・第三者からの見た視点でのアドバイスもらっている。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	12%	88%		・療育時間内には取り組めていない。 ・地域ボランティアなど積極的に参加したい。 ・短時間のサービスでは交流が難しい。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	・送迎時のタイミングで保護者とのコミュニケーションをとっている。 ・LINEや送迎時	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	38%	63%		・研修として取り組めていない。 ・ペアトレ実現してほしい ・今後行って行きたいと話している。	
円	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	・保護者からの回答を基に話し合いなどを行っている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	・署名をもらっている。 ・保護者に個別支援計画の説明を行っている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	38%	63%		・今後検討予定
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	・SNS(インスタ)HPにて情報を公開している。	・SNSなどは少ししか配信していない。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	・漏れがないように管理している。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	50%	50%		
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	88%	12%		・マニュアルはあるが中々実践できていない ・今後定期的に実施する必要がある。
非常時等の対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	75%	25%	・子どもたちには、非常時の学習としてプログラムに取り入れている。	・指導員の中での訓練はできていない。今後ロープレなどしていく。 ・訓練できない。 今後定期的に実施する必要がある
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	・保護者から伝達してもらっている。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	75%	25%	・指示書はなく、保護者からの伝達確認を行って。 ・事前に把握している。 ・保護者からの伝達に応じて対応している。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	88%	12%		・周知しきれていない。契約時にはつたえている。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	・報告書を書くようにしている	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%		

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 リコリスム

公表日 2026年 1月 14日

利用児童数 2026年 2月 14日

回収数 15人/19人

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	86%	7%		7%			
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	80%			20%	子供の数に対して職員の数が多めに設定いただいているのかな?と感じています。よくみていただいております。	温かいお言葉をありがとうございます。当教室では、お子さまの特性や活動内容に応じて職員体制を整え、個々の様子にしっかり目が届くよう意識しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	87%			13%			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	93%			7%			
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	93%	7%			特性に向き合い、言葉掛けしていただいております。	温かいお言葉をありがとうございます。当教室では、お子さまの個性を理解したうえで、自己肯定感や主体性が育まれるような言葉掛けを意識しております。今後も小さな変化を見逃さず、ご家庭と情報を共有しながら関わりを大切にしていけるようにさせていただきます。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%						
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	93%	7%					
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	73%	7%		20%			
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	73%			27%			
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	86%	7%		7%			
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域でのこどもと活動する機会がありますか。	13%	20%	27%	40%			
	保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	93%			7%		
		13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	73%	7%		20%		
		14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	60%		20%	20%		
		15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	100%					
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。		86%	7%	7%				
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。		100%						
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		13%	7%	33%	47%	もし父母会等あればお手伝いさせていただきますのでお声掛けください！	今後予定して交流の場を考えております。またその機会に皆さんいろいろなお話ができれば幸いです。	
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。		86%			14%	悩みごとに対応いただいております。	お話しいただき有難うございます。今後もご家庭からのご相談やお気持ちを大切に受け止め、日々の関わりを大切に、ご家庭と連携しながら支援を進めていけたと思います。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%				連絡がとても早いと思います。助かっています。	温かいお言葉をいただき、ありがとうございます。今後も迅速なご連絡を心がけるとともに、連携を大切にしながら支援を進めてまいります。
	21	定期的な通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	93%			7%		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	93%	7%				
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	67%				33%	
非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	40%				60%	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	80%				20%	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	80%				20%	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	87%				13%	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	93%				7%	今日リズム？とうれしそうに聞いてきます。大変うれしく思います。楽しみにしてもらえ活動づくりを大切にしながら、お子さまの意欲や達成感につながるよう工夫してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%					